

支出項目		研修費				
NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品 目	支出先		領収書 番 号	私 証 明 書 番 号
1	4月22日	地方議員研修セミナー(5/17) 参加に係る交通費及び宿泊料	JTB	46,100	1	
2	4月26日	地方議員研修セミナー(5/17) 参加費	早稲田大学マニフェスト研究所	11,000	2	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
4月 小 計				57,100		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	研修費	領収書番号	1
別紙のとおり			
支出目的・内容	5/17地方議員研修セミナー（地方議会を変革する生成AI活用講座） 参加に係る交通費及び宿泊料（竹内博之）		
備 考			
5/17 交通費（新青森駅～東京駅）、宿泊料（東急ステイ日本橋） 5/18 交通費（東京駅～新青森駅）			

領 収 証



このたびは、ご利用誠にありがとうございます。
以下のとおり、領収いたしました。

弘前市議会会派弘前さくら未来 様

金額 ¥46,100－（10%消費税込）

ご予約番号：J19597892050

2024年5月17日出発、往復交通費・宿泊費を含むご旅行代金として（クレジット
カードにてご入金）

株式会社 JTB

本内容はインターネットを通じてお客様にデータとしてご提供したものです。

東京都品川区東品川二丁目3番11号

〒140-8602

登録番号：T8010701012863

お知らせ

行程表

05月17日(金)

朝食：－

昼食：－

夕食：－

乗車区間

新青森（新青森）→東京（東京（都区内））

列車情報

はやぶさ010 新青森(07:43)⇒東京(11:04)

設備・種別

普通・禁煙席

座席

02号車 01A

人数

おとな1名 こども0名

列車に関する注意事項 ②

旅館・ホテル

東急ステイ日本橋（トウキョウステイニホンバシ） 東京都＞日本橋

泊数

1泊

人数

おとな1名

部屋

ダブル【禁煙】（16平米）

定員

1-1名

食事条件

朝食のみ

05月18日(土)

朝食：○

昼食：－

夕食：－

乗車区間

東京（東京（都区内））→新青森（新青森）

列車情報

はやぶさ013 東京(09:36)⇒新青森(12:34)

設備・種別

普通・禁煙席

座席

06号車 02D

人数

おとな1名 こども0名

列車に関する注意事項 ②

現地観光・クーポン

宿泊

利用日・泊数

ホテル・旅館

プラン名

プラン内容

東急ステイ日本橋 宿詳細 ①

【スタンダードプラン】広めの客室と充実設備で「自分らしく暮らすように滞在」【1名】（朝食付）

②

ご宿泊にご朝食が付いたプランです。

...ビジネスでの出張や東京観光に...

日本橋店はJR新日本橋駅から徒歩1分をはじめ、4

駅からアクセス可能な好立地

東京駅・銀座・渋谷・秋葉原など東京都内へのア

クセスも良好です。

【朝食】

お部屋で楽しむ選べる朝食をご用意致しました。

～和食内容～

- ・日替わり炊き込みご飯
- ・日替わり主菜
- ・保存料無添加のヘルシーな冷菜
- ・お部屋のケトルでお湯を注いで完成！お味噌汁

～洋食内容～

- ・身体に優しい野菜スープ
- ・電子レンジで温め！熱々のパン
- ・ミネラルウォーター
- ・ドリップコーヒー

※朝食お召し上がり時、和食または洋食をお選び下さい。

※提供方法はチェックイン時にご案内させていただきます。

※数に限りがあり先着順の為、選べない場合もございます。

※和食の炊き込みご飯・主菜は電子レンジ、お味噌汁はお部屋のケトルを使用してお召し上がり下さい。

※洋食は別途ご案内を参考の上、レンジで温めてお召し上がり下さい。

【提供時間】AM 7：00～AM10：00

※洋食は上記時間帯以外も提供可能です。

【東急ステイ日本橋の魅力】

■チェックアウト11：00でゆったり滞在！

- 全客室電子レンジ完備！
 - 客室内にドラム式洗濯乾燥機（洗剤サービスあり）！（※一部を除く）
 - 快適な個別空調・加温空気清浄機を導入
 - 全客室Wi-Fi&LAN完備（無料）
 - 洗浄機能付きトイレ装備
 - コンビニまで徒歩約5分！
 - 未就学児ベッド1台につき大人1名様とご宿泊可能
 - ※シングルB・スモールセミダブルBにはミニキッチンはありません。
 - ※シングルA・スモールセミダブルA・ダブルには洗濯乾燥機・ミニキッチンはありません。
- 【主要アクセス】
- 東京駅・・・「新日本橋」駅より1駅
 - 水天宮・・・「三越前」駅より1駅
 - 浅草寺・・・「三越前」駅より7駅
 - 秋葉原電気街・・・徒歩約15分

【主要駅からホテルまでのアクセス】

- ・JR総武快速線「新日本橋」駅 8番出口より徒歩1分
- ・JR山手線「神田」駅南口より徒歩7分
- ・東京メトロ日比谷線「小伝馬町」駅4番出口より徒歩5分
- ・東京メトロ銀座線「三越前」駅 A10番出口より徒歩6分

【ルーム清掃について】

- ・6泊までのお客様には、タオル等の交換・ゴミ箱内のゴミ回収を行います。ルーム清掃はございません。
- ・7泊以上のお客様には、上記に加え、ルーム清掃を週一回行います。
- ※タオル等の交換・ゴミ箱内のゴミ回収をご希望の方は、客室ドア内側に備え付けの清掃マグネットをAM11時までに客室ドア廊下側（外側）にお貼りください。

【駐車場について】

当ホテルには専用・提携駐車場はございません。
近隣の一般有料駐車場をご利用ください。
朝食のみ

ダブル【禁煙】（16平米） / 16平米
15:00/11:00



■JR利用のお客様...きっぷにつきましては、駅の指定席券売機での受取となります。発券可能駅やきっぷ受取方法等の詳細については、予約後の「予約詳細・確認」画面にてご確認ください。■航空機利用のお客様...復路航空便欠航補償付！・復路の利用予定航空便が濃霧、台風、ストライキなどの偶発な事由（地震・噴火又はこれらによる津波は除く）により欠航し、宿泊施設に予定外の宿泊費を支出した場合、JTBが1旅行につき、おひとり1万円を上限に補償いたします。※第3者（航空会社など）から回収できる金額などについては補償額から控除されます。※本補償は「JTB国内航空機欠航補償制度」の概要をご説明したものであり、実際の補償金のお支払いの可否は当該補償制度に基づきJTBが決定いたします。詳細につきましてはお問い合わせください。※ご利用の航空会社のマイルがたまりません。■（2024年4月1日宿泊以降）「旅の過ごし方」ご利用について 当宿泊プランは「旅の過ごし方」のうち「旅の過ごし方+plus」プランはご利用対象外となります。禁煙の部屋です。

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	研修費	領収書番号	2
別紙のとおり			
支出目的・内容	5/17地方議員研修セミナー（地方議会を変革する生成A I 活用講座） 参加費		
備 考			

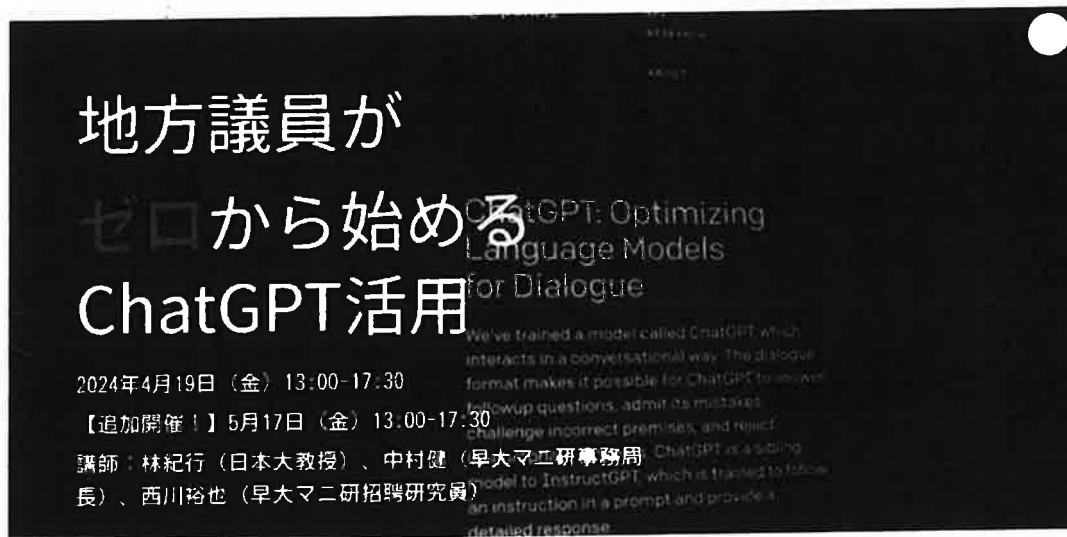
領収データ - 地方議会を変革する生成AI活用講座② ～地方議員がゼロから始めるChatGPT～(5月開催)

発行日	2024年4月26日
宛名	竹内 博之
合計	¥11,000
但し	チケット代金
注文日	2024年4月22日
注文番号	25292437
主催者	早稲田大学マニフェスト研究所 (早稲田大学マニフェスト研究所)
イベント名	地方議会を変革する生成AI活用講座② ～地方議員がゼロから始めるChatGPT～(5月開催)



印刷する

購入する



5月17日 地方議会を変革する生成AI活用講座② ～地方議員がゼロから始めるChatGPT～(5月開催)

イベントは終了です (金) 13:00 | 東京都中央区 4 中央区日本橋 1 丁目 4 - 1 日本橋一丁目三井ビルディング コレド日本橋5階 | By 早稲田大学マニファレスト研究所

テクノロジー/サイエンス

DX

イノベーション

テクノロジー

AI

日時

2024/05/17 (金)
13:00 - 17:30 JST
カレンダーに追加

場所

早稲田大学 日本橋キャンパス
東京都中央区 4 中央区日本橋 1 丁目 4 - 1 日本橋一丁目三井ビルディング コレド日本橋5階 日本

チケット

地方議会議員 参加チケット
¥11,000 受付終了

取材・見学チケット
満席

【マニ研事務局用】メール申込管理用チケット
満席

<こちらは5月開催分のお申込サイトです/>※4月開催はこちらをご覧ください>
【日本橋開催・生成AI初心者の議員対象】

地方議会を変革する生成AI活用講座 ～地方議員がゼロから始めるChatGPT～

■開催趣旨

早稲田大学マニフェスト研究所では、地方自治体の未来を刷新し、より良い自治体経営を実現するための研修会を開催しています。最先端の生成AI技術、特に**ChatGPT**の活用は、横須賀市をはじめとする先進的な自治体において、文章作成やアイデア出しなどに利用され、すでに業務改革のキーとなっています。しかし、まだ地方議会での活用事例は少なく、これからの大きな展開が期待されています。当研究所でも、2月16日に奥州市議会や丹波市議会における活用事例を紹介する研修会を開催したところ、参加者からは「**自分もやってみたい、挑戦したい!**」という声を数多く頂きました。そこで今回、**初心者向け研修会として『地方議会を変革する生成AI活用講座 ～地方議員がゼロから始めるChatGPT～』**を企画いたしました。

本研修会は、生成AIやChatGPTに興味はあるものの、「どこから始めればいいのかわからない」と思っている、**生成AI初心者の地方議員を対象**とします。ご自身のPCやタブレットを使用し、**議会質問の作成やブラッシュアップを体験**していただきます。研修会の終わりには、「何時間かかっていた作業が数分で終わる」という驚きと共に、新たな可能性を発見していただけるはずです。

また、**参加者同士の交流を深めるセッション**も用意しています。地方議会の未来を創造する仲間とともに学べるよい機会になれば幸いです。地方議員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

※今回は地方議員向けに特化した内容となっているため、**地方議員の皆様のご参加を優先させていただきます。ご了承ください。**

※4月開催、5月開催の2つの講座の内容はほぼ同様です。片方のみご参加ください。

■概要

【日時】2024年 5月17日 (金) 13:00～17:30 (12:45予定)

支出項目		広報費				
NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品 目	支出先		領収書 番 号	私 証 明 書 番 号
1	6月28日	広報誌製作費 デザイン・印刷費 (令和6年7月8日発行、35,000部)	株式会社I・M・S	500,000	3	
2	6月28日	振込手数料	株式会社青森銀行	550	4	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
6月 小 計				500,550		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広報費	領収書番号	3
領 収 証 弘前市議会 会派 弘前さくら未来 様 No. 15055 金 額 ￥ 5 0 0 0 0 0 内 訳 現金 小 切 手 / 手 形 / 振 込 消費税額等(10%) 45455 消費税額等(%) 但 会派レポートデザイン・印刷料 R6年6月28日 上記正に領収いたしました 青森県弘前市大字土手町134-8 株式会社 I・M・S TEL・FAX 0172-32-5801 登録番号 T8-4200-0101-0766 200円 GR1623			
支出目的・内容	広報誌製作費、デザイン・印刷費		
備 考			
会派レポート Vol.2（令和6年7月8日発行） 35,000部			

請求書

弘前市議会 会派 弘前さくら未来 御中

発行日 令和6年6月24日

毎度お引き立ていただき誠にありがとうございます。
下記のとおり、御請求申し上げます。

株式会社I・M・S
〒036-8182
青森県弘前市土手町134-8
代表取締役 三上 友子
TEL/FAX : 0172-32-5801
登録番号 : T8420001010766

件名	会派レポートデザイン及び印刷料
支払期限	2024/7/20
振込先	
口座名義	

請求金額	500,000 円 (税込)
------	----------------

(単位 : 円)

摘要	数量	単位	単価	税率	金額
会派レポートデザイン・印刷料	35000	枚	13	10%	455,000
値引き	1	式		10%	-455

※は軽減税率対象

			10%対象	454,545
税率別内訳	税抜金額	消費税額	10%消費税	45,455
10%対象	454,545	45,455	合計	500,000
軽減8%対象	0	0		

備考

※お振込み手数料は、貴会派にてご負担にてお願いいたします。(担当 :)

弘前市議会 会派

「弘前さくら未来」レポート

TEAM

-Vol.2-

We will surpass

市民のために「党派」を超え
「課題」を乗り越えてゆく



弘前市議会 令和6年6月定例会

会派所属議員5名の質問と答弁の内容を
市民のみなさまへお届けします。

会派報告会のご案内

日時：令和6年7月25日（木）

18時～

場所：岩木中央公民館

「会派の取り組みと6月議会について」

～お問合せ・連絡先～

・ hirosaki.genki.takeuchi@gmail.com

・ 090-5835-6364

一般質問概要

工藤 ゆうすけ



Q.「ゼロカーボンシティひろさき」における今後の取り組みについて

弘前市は2050年までに二酸化炭素の実質排出量ゼロを目指す「ゼロカーボンシ

ティひろさき」を表明したが、その具体的な取り組みと計画について質問。

電気バス導入支援事業費補助金について、弘南バスの購入経緯や導入の背景について質問。

A.温室効果ガス排出量の削減や食品ロス削減、地域特性を生かした取り組みを進める計画が説明された。また、電気バスの導入は国の補助金を活用し、公共交通の利用促進と環境負荷の軽減を目指すことが述べられた。

【意見・提案】



市民が取り組みやすい環境対策や、具体的なCO2吸収量の計算、財源の確保について提案。さらに、電気バスの導入については、地域公共交通の在り方をより慎重に模索した上で、地域に適した交通手段を選定することを求めた。

Q.スキー場の利用運営状況について

弘前市内スキー場の利用状況や運営に関する詳細なデータを求め、特に百沢スキー場のナイター営業や利用者、第三リフトの稼働状況について質問。

A.百沢スキー場の過去5年間の利用状況や整備費用について報告があり、ナイター営業の重要性や第三リフトの稼働についても説明。

【意見・提案】



ナイター営業の継続や第三リフトの稼働を求め、地元技術者を活用したグレンデ整備を提案。また、持続可能なスキー場運営と地域活性化のための具体的な施策を検討するよう要望した。

赤平 やすえい



Q.当市の安全対策について
・道路の損傷、側溝や水路に蓋がない、横断歩道の白線消失、カーブミラー設置の要望など、市民から寄せ

られている危険箇所に関する苦情を改善するよう求めた。

・特に子どもの通学路の安全確保が重要であるとし、関係機関との連携でどのような改善対応がされたか質問。

A.通学路の安全対策として令和5年度に10校の通学路を点検し、43箇所の危険箇所のうち8箇所で対策を完了したことが報告された。

【意見・提案】



合同点検の進捗状況を地域住民にも周知し、アンケート調査を通じて市民の意見を反映することを提案した。

Q.消防団の担い手不足解消と処遇改善について

消防団員の高齢化と担い手不足を指摘し、出勤報酬の見直しや処遇改善を求めた。

A.消防団員数は条例定数2080名に対し1703名。出勤報酬は1回当たり3時間以内を想定し3,000円としている。現時点での見直しは予定していないが、他自治体の事例を調査する意向を示した。

【意見・提案】



自然災害の激甚化に備え、消防団員の労苦に報いる出勤時間に応じた出勤報酬の改善、機能別消防団員制度の導入やPR活動の充実を通じて加入促進を図ることを提案した。さらに、自主防災活動とともに実践的な救助資機材を活用した訓練を強化し、自然災害への対応力を高めることを要望した。

樋川 あつこ



Q.教職員の働き方改革について

学校教員採用試験の応募者減少と教員未配置の問題に触れ、教職員の過酷な労働環境を改善するための働き

方改革を求めた。また、ICTを活用した授業の推進と、働き方改革としてのデジタル化について質問した。

【意見・提案】重要

校務支援システムの導入を早急に進め、教職員の負担軽減と教育の質の向上を図ることを提案。また、ICT支援員の増員と研修の充実を求めた。



Q.学校給食センターについて
東部給食センターの調理員から、高温多湿の調理現場の改善を求める声を受け、給食センターの設備改善について質問した。

A.東部給食センターの設備の老朽化と高温対策の必要性を認識し、空調設備の大幅な改修を検討中であることを説明した。

【意見・提案】重要
調理員の安全と健康を確保するために、空調設備の早急な改修と、現場の声を反映した改善策の実施を提案した。

Q.観光振興について

今年の弘前さくらまつりに多くの外国人観光客が訪れたことを受け、インバウンド観光の対応策について質問。

【意見・提案】重要
飲食店や観光施設の多言語表記の充実を求め、外国人観光客に対する対応を強化するよう提案。
また、ガイド学校の取り組みをさらに発展させ、有料ガイドの育成を推進することを求めた。

成田 大介



Q.子ども子育て支援について
子ども子育て支援の現状と市の施策について質問。

特に、子ども医療費の無償化や児童手当の拡充、子ども家庭センターの開設などについて詳しく聞いた。

【意見・提案】重要

児童手当拡充や子ども家庭センターのさらなる充実を求め、幼児ことばの教室の移転と支援体制の強化を提案。

Q.日本語支援指導員について
外国人児童生徒に対する日本語支援の具体的な方法や、支援員の増員計画について詳しく聞いた。

A.支援員1人当たりの担当校数や支援内容、支援員の選考基準についても詳しく述べた。
また、高校進学支援や外国人児童生徒数の増加に伴う課題も報告された。

【意見・提案】重要
日本語支援指導員の増員と支援体制の強化を提案し、弘前大学との連携による支援の拡充を求めた。

Q.公共施設の利用状況について

公共施設利用状況やWi-Fi環境について質問。特に、学習センターや文化センター、市民会館のWi-Fi利用状況と今後の整備計画について詳しく聞いた。

【意見・提案】重要
学習センターのWi-Fi環境整備の重要性を強調し、特に学生の学習環境の改善を求めた。また、災害時のWi-Fi接続環境について言及し、公共施設の役割を強化するよう要望した。

一般質問概要

竹内 ひろゆき



Q. 弘南鉄道大鰐線の今後について

弘南鉄道大鰐線の脱線事故に伴う安全管理体制の問題を取り上げ、地域住民の不安が払拭されていないことを指摘。クロスセクター調査の結果や今後

の計画、令和5年度の弘南鉄道の決算申告について詳細に質問し、特に収支バランスやキャッシュフローの見通しについて尋ねた。

A. クロスセクター調査により、公共交通維持のための費用が代替施策よりも低いことが示されました。しかし、あと30年で耐用年数を迎える橋の更新費用が約40億円に上ることが示された。

【意見・提案】重要

・弘南鉄道の安全管理対策、輸送密度、決算、中長期計画の達成度を重要視し、公共交通機関としての安全管理対策や従業員の年齢構成を考慮した持続可能性を厳しく評価すべきと強調。また、弘南鉄道の経営体として自助努力が見えないことを指摘し、会社の意思や姿勢を明確にすることを求めた。

・将来にわたって公共交通サービスの維持確保が重要で、

行政として具体的な支援計画を示して納税者に納得される内容かを議会で判断することが重要であると意見した。

Q. 物価高騰対策として実施した公共交通チケット施策の評価検証について

物価高騰に伴う公共交通チケットの利用状況とその効果について質問。特に親子での外出促進や地域経済の活性化に対する効果を評価し、直接的な支援が必要であるとの市民の声についても触れた。

【意見・提案】重要

次回の施策立案における直接的支援の必要性を強調した。特に事業効果の測定には厳しい評価が必要であると指摘し、自らの議決責任も含め、反省と今後の改善策の提案を行った。

その他、市民意識アンケートや受動喫煙対策について質問した。

弘前さくら未来について

- 1 政策協定に基づき、「働く、仕事をする議会」となるために議会改革を推進します。
- 2 政党の枠組みを超えた自由な議論を通じ政策本位の会派活動をします。(会派拘束は行わない)
- 3 定期的な報告会やレポートの発行を通じて、市民の皆様への説明責任を果たしていきます。

「弘前市議会中継」はこちらからご覧いただけます。



【議会改革特別委員会の設立から現在～】

- ・月に1～2回程度の特別委員会を開催
- ・前例に囚われない、市民の役に立つ議会になるため、どのような改革が必要か協議
- ・目玉となるのは「通年議会」の導入について



各議員連絡先

- | | |
|-----------|---------------|
| ○ 工藤 ゆうすけ | 080-1672-8981 |
| ○ 赤平 やすえい | 090-5231-4887 |
| ○ 樋川 あつこ | 0172-27-5761 |
| ○ 成田 大介 | 090-2026-6621 |
| ○ 竹内 ひろゆき | 090-5835-6364 |

支出項目	広報費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証明書類	
		品目	支出先		領収書 番 号	支払 証明書 番 号
1	7月22日	ポスティング代金	ワイエス株式会社ミッド事業部	186,964	5	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
7月 小 計				186,964		

別記様式第1号（第6条関係）

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	5

領 収 証

No. 001314

会派 さくら未来 様

入 金 日			
24	7	22	

百万	千	円
7	186	964

上記の金額正に領収致しました

☐ 現金 ☐ 小切手 ☒ 振込 ☐ 相殺

摘要 ☒ チラシ配布料として ☐ DM宅配料として ☐ クリッパー掲載料として



ワイエス株式会社 ミッド事業部

☐ 青森(営) 〒038-0042 青森市新城字福田57番地 TEL (017) 388-4471
☒ 弘前(営) 〒036-0233 平川市日沼富田19-7 TEL (0172) 57-5588
☐ 五所川原(営) 〒038-3107 つがる市柏稻盛岡本94 TEL (0173) 26-7177

取 扱

本領収証は社印及び取扱者印のないもの及び金額訂正のものは無効です

支出目的・内容	ポスティング代金
備 考	
広報誌（Vol.2、令和6年7月8日）に係るポスティング代金	

請求書

〒 036-8207

弘前市上白銀町 1 - 1

25123-S0025 請求No. 0000147355

頁

1

会派 さくら未来

様

ワイエス株式会社 事業部

適格事業者登録番号

T9420001006771

〒 038-0042

青森市大字新城字福田 5 7

TEL. 017-788-4471 FAX. 017-788-4409

担当者 弘前営業所

請求日 2024 年 07 月 16 日

御支払方法 *****

下記の通り御請求申し上げます。(税率 10 %)

前回御請求額	御入金額	差引繰越額	訂正額	今回御買上額	今回御請求額
0	0	0	0	¥186,964	¥186,964

日付	品 名	数量/単位	単 価	金 額
7/16	事業所を含む全戸 チラシA3 配布	30,903 枚	5.50	169,967
			売上合計	169,967
			消費税等計	16,997
			今回請求額	186,964

取引銀行

※振込手数料は貴社にてご負担くださいますようお願いいたします。

配布証明書

P-:0001
25123-S0025

クライアント名 : 会派 さくら未来

様

配布品目 : チラシA3

摘要項目 :

住宅形態 : 事業所を含む全戸

配布日 : 2024年 07 月 16 日



ワイエス株式会社 営業部
弘前営業所

配布枚数合計 30,903

エリアNo.	配布エリア	配布枚数
2A01	田町 1, 2, 4, 5	278
2A02	田町 3, 4・八幡町 1～3	448
2A06	春日町・西城北 1, 2	362
2A07	東城北 1, 2	302
2A08	宮園 1～3・東城北 3	338
2A09	宮園 4	244
2A10	宮園 4, 5・向外瀬 1	318
2A11	向外瀬 2～5	299
2A12	青山 1	361
2A13	青山 2, 3	415
2A14	青山 4, 5	388
2A15	宮川 1～3	407
2A16	神田 1, 4, 5	135
2A	エリア合計	4,295
2D01	寒沢町	430
2D02	西ヶ丘町	403
2D03	稔町	498
2D04	城南 1	233
2D05	城南 1, 2	299
2D06	城南 3, 4	316
2D07	城南 5・館野 1, 2	192
2D08	山崎 1, 2	199
2D09	旭ヶ丘 1・緑ヶ丘 1, 2	318
2D10	旭ヶ丘 2・緑ヶ丘 3	205
2D11	清水 1～3丁目	124
2D12	大原 1, 2・桜ヶ丘 1	227
2D13	大原 3・桜ヶ丘 2	309
2D14	桜ヶ丘 3, 5	317
2D15	桜ヶ丘 4, 5	307
2D16	大開 1, 2	183
2D17	大開 3, 4・自由ヶ丘 1	358
2D18	青樹町・金属町	287
2D19	小沢(広野・沢田・御笠見)	221
2D21	山崎 3～5・原ヶ平 4・原ヶ平	189
2D22	自由が丘 2～5丁目	88
2D23	若葉 1・2	264
2D	エリア合計	5,967
2E01	安原 1, 2	353
2E02	安原 3・松原東 5	321
2E06	中野 1	348
2E07	中野 2, 3	340
2E08	中野 4, 5	333
2E12	富士見台 1, 2・原ヶ平 1・山崎 5	263
2E	エリア合計	1,958
2F04	富士見町	400
2F05	富士見町	473
2F06	文京町	347
2F	エリア合計	1,220
2G01	取上 1	312
2G02	取上 2, 3	407

エリアNo.	配布エリア	配布枚数
2G03	取上 3, 5	350
2G04	取上 4, 5	323
2G05	川先 1, 4・小比内 4	336
2G06	川先 2, 3	431
2G07	川先 2・小比内 3～5	440
2G08	小比内 1～4	442
2G09	大清水 1～3	401
2G10	清原 1, 2	310
2G11	清原 3, 4・大清水 4	480
2G12	北園 1, 2	331
2G13	三岳町・豊原 1, 2	354
2G14	富田町	353
2G15	南富田町	335
2G16	清水森・堀越(宮本)	270
2G17	門外 1, 2, 4	270
2G18	門外 2, 3, 4	196
2G19	堀越	139
2G20	泉野 1, 3, 4, 5	410
2G21	泉野 1, 2, 5	524
2G22	川合	94
2G	エリア合計	7,508
2H01	城東中央 1, 2	359
2H02	城東中央 2～4	450
2H03	城東中央 4, 5	336
2H04	城東 1, 2	350
2H05	城東 3	181
2H06	城東 4	309
2H07	城東 5	331
2H08	外崎 1, 2, 4	331
2H09	高田 1・外崎 2, 3丁目	429
2H10	外崎 5・豊田 1～3	189
2H11	高田 2・末広 2, 3・田園 2	496
2H12	末広 4, 5	340
2H13	田園 1, 5	254
2H14	田園 3, 4	328
2H15	高田 5・新里	291
2H16	早稲田 1, 4	292
2H17	早稲田 2	310
2H18	早稲田 3, 4・高田 4丁目	617
2H19	福田 1～3・福田	237
2H20	福田・早稲田 4	251
2H21	境関・境関 1丁目	241
2H22	新里(下樋田・中平岡)・福田	78
2H23	新里(東平岡・上樋田・中樋田)	184
2H	エリア合計	7,184
2I01	代官町・緑町・植田町・萱町	352
2I02	坂本町・徒町・徳田町・南横町	410
2I04	笹森町・山王町	316
2I15	堅田 3, 4	348
2I16	堅田 1, 2	235

支出項目		広報費				
NO	月日	内 容		支 出 額	証明書類	
		品目	支出先		領収書 番 号	支払 証明書 番 号
1	11月7日	ポスティング代金	ワイエス株式会社ミッド事業部	119,409	6	
2	11月14日	広報誌製作費 デザイン・印刷費 (令和6年10月29日発行、20,000部)	やまと印刷株式会社	264,000	7	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
11月 小 計				383,409		

別記様式第1号（第6条関係）

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領 収 書 番 号	6

領 収 証

No. 001753

会派 みくら未来 様

入 金 日			
2	4	1	1

百万	千	円
4	1	9409

上記の金額正に領収致しました

☐ 現金 ☐ 小切手 ☒ 振込 ☐ 相殺

摘要 ☐ チラシ配布料として ☐ DM宅配料として ☐ クリッパー掲載料として



ワイエス株式会社 ミッド事業部

☐ 青 森 (営) 〒038-0042 青森市新城字福田57番地 TEL (017) 788-4471
☐ 弘 前 (営) 〒036-0233 平川市日沼富田19-7 TEL (0172) 57-5588
☐ 五所川原(営) 〒038-3107 つがる市柏稲盛岡本94 TEL (0173) 26-7177

取 扱

本領収証は社印及び取扱者印のないもの及び金額訂正のものは無効です

支出目的・内容	ポスティング代金
備 考	
広報誌（Vol.5、令和6年10月29日）に係るポスティング代金	

請求書

〒 036-8207
弘前市上白銀町 1 - 1

25123-S0025 請求No. 0000152963
頁 1

会派 さくら未来

様

ワイエス株式会社ミッド事業部

適格事業者登録番号 T9420001006771

〒 038-0042
青森市大字新城字福田 5 7
TEL. 017-788-4471 FAX. 017-788-4409

担当者 弘前営業所

請求日 2024 年 10 月 29 日

御支払方法 *****

下記の通り御請求申し上げます。(税率 10 %)

前回御請求額	御入金額	差引繰越額	訂正額	今回御買上額	今回御請求額
0	0	0	0	¥119,409	¥119,409

日付	品 名	数量/単位	単 価	金 額
10/29	事業所を除く全戸 チラシA3 配布	19,737 枚	5.50	108,554
			売上合計	108,554
			消費税等計	10,855
			今回請求額	119,409

取引銀行

※振込手数料は貴社にてご負担くださいますようお願いいたします。

配布証明書

P-:0001
25123-S0025

クライアント名 : 会派 さくら未来

様

配布品目 : チラシA3

摘要項目 :

住宅形態 : 事業所を除く全戸

配布日 : 2024年 10 月 29 日



ワイエス株式会社 三河郡事業部
弘前営業所

配布枚数合計 19,737

エリアNo.	配布エリア	配布枚数	エリアNo.	配布エリア	配布枚数
2A08	宮園1～3・東城北3	331	2I01	代官町・緑町・植田町・萱町	321
2A09	宮園4	243	2I02	坂本町・徒町・徳田町・南横町	380
2A10	宮園4, 5・向外瀬1	314	2I03	大浦町・蔵主町・東長町・長坂町	192
2A11	向外瀬2～5	296	2I04	笹森町・山王町	310
2A12	青山1	341	2I05	和徳町・北横町・野田2	262
2A13	青山2, 3	404	2I06	野田1・茶畑町	221
2A14	青山4, 5	376	2I07	和徳町・東和徳町(1)	148
2A15	宮川1～3	372	2I08	和徳町・東和徳町(2)	193
2A16	神田1, 4, 5	134	2I09	俵元1, 2・松ヶ枝2, 4, 5	340
2A	エリア合計	2,811	2I10	松ヶ枝1, 3・稲田1, 2	360
2D04	城南1	224	2I11	城東北1, 2	333
2D05	城南1, 2	296	2I12	城東北3, 4	234
2D06	城南3, 4	316	2I13	高崎1, 2・和泉2	328
2D07	城南5・館野1, 2	187	2I14	和泉1・堅田5・撫牛子(宮本)	310
2D	エリア合計	1,023	2I15	堅田3, 4	345
2G05	川先1, 4・小比内4	322	2I16	堅田1, 2	205
2G06	川先2, 3	424	2I17	撫牛子1・2・5 丁目	296
2G07	川先2・小比内3～5	425	2I18	撫牛子2～4	411
2G08	小比内1～4	436	2I19	大久保	374
2G09	大清水1～3	395	2I	エリア合計	5,563
2G10	清原1, 2	309			
2G14	富田町	333			
2G19	堀越	127			
2G20	泉野1, 3, 4, 5	391			
2G21	泉野1, 2, 5	508			
2G	エリア合計	3,670			
2H01	城東中央1, 2	349			
2H02	城東中央2～4	395			
2H03	城東中央4, 5	300			
2H04	城東1, 2	330			
2H05	城東3	175			
2H06	城東4	296			
2H07	城東5	320			
2H08	外崎1, 2, 4	309			
2H09	高田1・外崎2, 3丁目	403			
2H10	外崎5・豊田1～3	155			
2H11	高田2・末広2, 3・田園2	456			
2H12	末広4, 5	308			
2H13	田園1, 5	235			
2H14	田園3, 4	310			
2H15	高田5・新里	254			
2H16	早稲田1, 4	282			
2H17	早稲田2	294			
2H18	早稲田3, 4・高田4丁目	570			
2H19	福田1～3・福田	226			
2H20	福田・早稲田4	243			
2H21	境関・境関1丁目	219			
2H22	新里(下樋田・中平岡)・福村	77			
2H23	新里(東平岡・上樋田・中樋田)	164			
2H	エリア合計	6,670			

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広報費	領収書番号	7
---------	-----	-------	---

領 収 証

No 90978

発行日 2024 年 11 月 19 日

弘前市議会 会派 弘前くら未来 様

領 収 金 額

¥ 264 000

但 弘前くら未来レポート vol.5 印刷代として
上記金額正に領収いたしました。

現金(振込)	〃	内訳
小切手		売上対象額 240,000
手形	(/)	消費税10% 26,400
相殺		立替金等

やまと印刷株式会社
〒036-8061 弘前市神田4丁目
TEL (0172) 34-4111代
登録番号 T1420001009567

日本国政府
200円

担 当

支出目的・内容	広報誌製作費 デザイン・印刷費
備 考	
広報誌（Vol. 5、令和6年10月29日） 20,000部	

請求書

2024年10月28日

弘前市議会 会派
弘前さくら未来 御中

やまと印刷株式会社
代表取締役 秋元 駿一

〒036-8061 青森県弘前市神田4丁目4-5

TEL 0172-34-4111

FAX 0172-36-3299

登録番号 T1-4200-0100-9567

担当

下記の通り請求致します

合計金額 (税込) ￥264,000 -

品名	数量	単位	金額	税抜金額	仕様	備考
活動報告 (弘前さくら未来レポートVol.5)	20,000	部	12.00	240,000	コート90kg 両面カラー 二つ折り (A4仕上げ)	

お振込先:

税抜金額

240,000

消費税 (10%)

24,000



弘前市議会 会派 弘前さくら未来レポート Vol.5

発行日 R6. 10. 29



会派視察にて石巻市教育改革について

会派報告会のご案内

日 時：令和6年11月17日(日)15:30～

場 所：ヒロロ3階多世代交流室2

「令和6年第3回定例会について」

問い合わせ・連絡先

竹内 博之：hirosaki.genki.takeuchi@gmail.com

090-5835-6364

成田 だいすけの一般質問



動画全編はこちら

1. ハラスメント対策について

●**職員研修の現状と課題**：パワーハラスメントやセクシャルハラスメント、マタニティハラスメントなど、近年ハラスメントの定義が多岐に渡り、深刻な事案も発生している中、職員向けにハラスメント防止研修やアンガーマネジメント研修など、様々な研修を実施している。一方で、カスタマーハラスメント(カスハラ)が増加傾向にあるという現状を踏まえ、より具体的な対策が必要である。

●**意見提案**：

- カスハラ対策として、東京都の取り組みを参考に、条例制定を検討すべき。
- ハラスメント防止対策を強化し、茨城県や神奈川県大和市のように、ハラスメント全般に関する条例制定を検討すべき。



2. 幼児ことばの教室について

●**現状と課題**：幼児ことばの教室は、言葉の発達に不安のある幼児を対象とした施設であるが、近年、言葉の遅れだけでなく、対人関係や生活習慣に課題を抱える幼児の利用も増加している。令和5年度は218名、令和3年度以降は200名を超える利用があり、待機期間が生じている。

●**具体的な問題点**：

- 待機期間は改善傾向にあるものの、令和3年時点では3ヶ月から半年かかるケースもあった。
- 小学校入学を控えた年長児の指導を優先した結果、年中児以下の指導時間が十分に確保できていない可能性がある。

●**意見提案**：

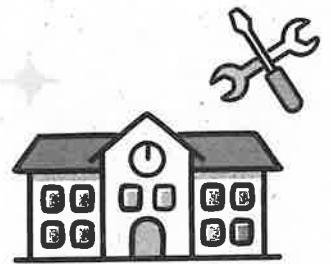
- 全ての幼児に対して平等に指導を受けられるよう、指導体制の強化を図るべき。
- 令和8～9年に予定されている移転後の施設では、より快適な環境で指導ができるよう、施設整備に力を入れるべき。

3. 学校施設の老朽化対策について

●**現状と課題**：市内の公立小中学校では、施設の老朽化が深刻化しており、外壁の剥がれや屋根の破損など、児童・生徒の安全確保が急務となっている。

●**提案**：

- 老朽化の状況を正確に把握し、緊急度の高いものから優先的に改修を行うべき。
- 応急処置だけでなく、抜本的な解決策を検討すべき。



4. 学校備品管理に関することについて

●**現状と課題**：高額な備品の管理体制に課題があり、不明瞭な点が見られる。

●**提案**：

- 教育委員会として、備品管理システムの構築や管理体制の強化を図るべき。

樋川 あつこの一般質問



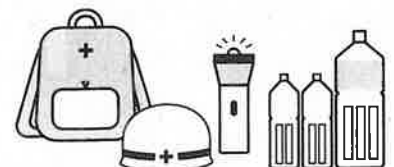
動画全編はこちら

1. 地域の防災体制について

●**現状と課題**：近年、全国各地で自然災害が頻発しており、当市においてもいつ災害に見舞われるかわからない状況である。行政による公助には限界があるため、市民一人ひとりの自助と地域コミュニティによる共助、特に共助の中核を担う自主防災組織の充実が重要となっている。

●**意見・提案**：

- 防災マイスターの更なる活用を検討すべき。育成講座だけでなく、より実践的な内容の講座や、避難所運営に携わることができるような機会を設けるべき。
- 避難行動要支援者名簿の周知を強化し、より多くの市民に登録を促すべき。
- 指定避難所以外の場所への避難についても、市民に周知すべき。



2. 弘前大学との連携事業について

●**現状と課題**：夏休み期間中の学習機会や体験活動の不足による教育格差の発生が懸念されている。当市には教員養成を目的とした教育学部を持つ国立弘前大学があり、その連携による教育格差解消への期待が高まっている。

●**具体的な問題点**：

- 放課後子供教室事業やスタディールームは人気が高く、参加希望者が多い一方で、開催回数や会場が限られている。

●意見や提案：

- 中学生医師交流プログラムやメディカルスタッフについて学ぼうというプログラムについて、周知方法を改善し、より多くの生徒に情報を届けるべき。チラシ配布だけでなく、学校での掲示なども検討すべき。
- 弘前大学との連携を強化し、新たな連携事業を検討するなど、より一層、教育格差解消に向けた取り組みを充実させるべき。

3. サンライフ弘前について

●現状と課題：

サンライフ弘前は市民の交流促進と健康増進に貢献している施設であるが、シャワー室が故障で使用できない状態が続いている。市民の利便性向上のため、早期のシャワー室再開が望まれている。

- 行政側の対応：体育室およびトレーニング室の利用者を対象に、シャワー室の必要性や利用方法に関するアンケート調査を実施した。結果に基づき、より安価な方法でのシャワー室再開を検討している。

●意見や提案：

- アンケート結果を踏まえ、シャワー室の必要性を再認識し、早期再開に向けて積極的に取り組むべき。
- シャワー室再開に必要な費用を、中期財政計画に組み込むことを検討すべき。

工藤 ゆうすけの一般質問



動画全編はこちら

1. 新型コロナウイルスワクチンの定期接種について

- 現状と課題：令和6年秋冬開始予定の新型コロナウイルスワクチン定期接種について、当市では具体的な内容や開始時期が明確にされておらず、市民への周知が遅れている。一方、近隣の青森市や八戸市では、既に開始時期や接種費用などの情報公開が進んでいる。

●意見や提案：

- ワクチン接種に伴う副反応や健康被害の発生状況や、健康被害救済制度の内容について、ホームページ上で最新の情報を公開し、市民に丁寧な周知を行う。
- 医師会と連携し、インフォームド・コンセントを重視したワクチン接種体制を構築する。

2. 環境汚染問題について

- 現状と課題：有機フッ素化合物(PFAS)は、人体への健康影響が懸念される物質であり、水道水への混入が全国的に問題となっている。当市では、水道水の原水におけるPFASの検査を継続的に実施している。

●意見や提案：

- NHKが公表した調査結果マップの情報について、市として正確な情報を収集し、市民に分かりやすく説明するべき。
- 県が令和4年に実施した調査で、土淵川においてもPFASが検出されている。人体への影響は不明だが、自然界で分解されにくい物質であるため、引き続き、公共用水域におけるPFASの調査や監視体制を強化するべき。

3. 不法投棄の現状について

- 現状と課題：弘前市内においても、山林や河川敷などの目につきにくい場所を中心に、不法投棄が後を絶たない状況である。

- 具体的な問題点：不法投棄された土地の所有者は、廃棄物処理法に基づき、本来は投棄者に対して撤去を請求できるが、投棄者を特定できないケースが多い。この場合、土地所有者が自費で処理せざるを得ないケースも発生しており、経済的負担が大きい。

●意見や提案：

- 浜松市では、市民がスマートフォンアプリから不法投棄を通報できるシステムを導入しており、効果を上げている。弘前市も、10月1日から運用開始予定のLINE公式アカウントに、同様の機能を追加することを検討するべき。



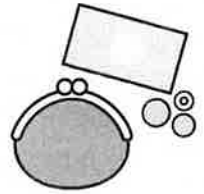
竹内 ひろゆきの一般質問



動画全編はこちら

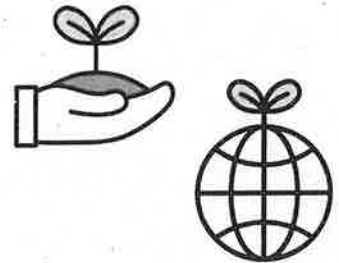
1. インフレ局面における財政運営について指定管理者制度の問題点と改善提案

- 現状認識**：物価高騰、最低賃金上昇により指定管理事業者は非常に厳しい状況に置かれており、このままではサービスの質低下や事業者の撤退の可能性も懸念される。
- 行政側の対応**：
 - 物価高騰や最低賃金の上昇は、指定管理者にとって想定以上の経営リスクであると認識している。
 - マニュアルの公開については現在検討中。
- 提案・意見**
 - 指定管理事業者が納得できるような、現状の制度設計を見直すべき。
 - 他の自治体で導入されている「賃金スライド制」や「運営マニュアルの公開」を参考に、より良い制度設計を目指すべき。



2. ゼロカーボンシティ宣言に関する課題と提案

- 実現可能性**：ゼロカーボンシティ実現には、事業者や市民にとって経済的なメリットや波及効果が必要。
- 経済安全保障の観点からの提案**：
 - 太陽光発電設備には海外製品が多く、経済安全保障上のリスクが懸念されるため、国産技術の活用を検討すべき。
 - ペロブスカイト太陽電池は、国産技術でありながら高性能であるため、今後の動向を注視し、積極的に導入を検討すべき。
- 行政側の対応**：
 - 海外製再生エネ設備の経済安全保障上のリスクを認識しており、国産製品の利用が重要。
 - ペロブスカイト太陽電池の実用化に向けた動向を注視する。
 - 国の補助制度の周知に努めるとともに、国の支援がないものについては、市としての支援策を検討する。



3. 検討したい等の議会答弁とその後の行政対応について

- 問題意識**：議会での答弁、特に「検討する」という答弁について、その後の進捗状況が見えにくいという指摘がある。
- 具体的な提案**：
 - 他自治体で導入されている、「検討する」と答弁した案件について、一定期間後に議会に報告する制度を参考にすべき。
- 行政側の対応**：
 - 検討すべき課題の規模や関係機関との調整など、状況はケースバイケースであり、一律に報告期間を設定することは困難。
 - 検討期間や手順が異なるため、一律の報告制度は導入しない。
- 意見**：議員側も責任を持って質問内容の進捗確認を行うべきだが、行政側も議論の継続性を意識し、適切な情報提供を行うべき。

【赤平泰衛議員の急逝について】

弘前さくら未来所属の赤平泰衛議員(64)が、令和6年7月14日、心疾患のためご自宅で永眠されました。赤平議員は、労働環境の改善や、冬季間の生活困難に苦しむ市民のための課題解決に尽力されてきました。赤平議員の突然のご逝去は、弘前さくら未来にとって大きな損失であり、深い悲しみと共に受け止めております。しかし、私たちは赤平議員の意志を引き継ぎ、市政の発展に向けて一致団結し、今後も全力を尽くしてまいります。



各議員連絡先

- | | | | |
|----------|---------------|----------|---------------|
| ◆ 成田 大介 | 090-2026-6612 | ◆ 樋川 あつこ | 0172-27-5761 |
| ◆ 工藤ゆうすけ | 080-1672-8981 | ◆ 竹内ひろゆき | 090-5835-6364 |

支出項目	研修費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証明書類	
		品目	支出先		領収書 番 号	支払 証明書 番 号
1	11月26日	議員向け生成AI活用講座(11/16) 受講料(竹内博之、成田大介、樋川篤 子、工藤裕介)	株式会社TSねっとワーク	12,000	8	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
11月 小 計				12,000		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	研修費	領収書番号	8						
領 収 書 No. _____ 発行日 2024/11/26 弘前市議会 会派 弘前さくらみらい 御中 金額 ¥12,000- 但し 地方議員向け生成AI活用講座（成田太介、工藤裕介、樋川篤子、竹内博之4人分の受講料として）として 上記正に領収いたしました。 <table><tr><td>内訳</td><td></td></tr><tr><td>税別金額</td><td>¥10,910</td></tr><tr><td>消費税額</td><td>¥1,090</td></tr></table> 株式会社TSねっとワーク 代表取締役 寺田 昭夫 〒036-8075 青森県弘前市撫牛子3丁目1番15 TEL：0172-35-0011 FAX：0172-31-1070 登録番号：T3420001010556 印 収 紙 入				内訳		税別金額	¥10,910	消費税額	¥1,090
内訳									
税別金額	¥10,910								
消費税額	¥1,090								
支出目的・内容	議員向け生成AI活用講座（11/16）受講料 （竹内 博之、成田 太介、樋川 篤子、工藤 裕介）								
備 考									

支出項目	広報費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証明書類	
		品目	支出先		領収書 番 号	支払 証明書 番 号
1	2月3日	会派報告会広告費 (令和7年1月27日掲載分)	株式会社陸奥新報社	104,500	9	
2	2月3日	広報誌製作費 デザイン・印刷費 (令和7年1月28日発行、36,500部)	やまと印刷株式会社	369,380	10	
3	2月3日	ポスティング代金	ワイエス株式会社ミッド事業部	220,094	11	
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
2月 小 計				693,974		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	研修費	領収書番号	9
---------	-----	-------	---

111840

2025 年 1 月 31 日締

弘前さくら未来

様 登録番号

領 収 書

¥ 104,500 —

但し 広告料として(現金・小切手・振込・手形・相殺)

上記の金額正に領収致しました。

内 訳

税抜金額 95,000

消費税額等(10%) 9,500



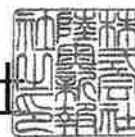
領収日 年 月 日

25. 2. -3

係

株式会社

陸奥新報社



〒036-8356 青森県弘前市下白銀町2の1

TEL 0172(34)3111

登録番号 T4420001009556

係印のないものは無効です

支出目的・内容	会派報告会 (2/6) 広告費
備 考	
令和7年1月27日 陸奥新報掲載分	

弘前市議会 会派弘前さくら未来
議会報告会

■日 時: 令和7年**2月6日**(木)
18:20~20:00

■開催場所: 弘前学習センター
1階小会議室

■内 容: 12月議会について
今冬の除排雪について

■質疑応答・意見交換

所属
議員

・成田 大介 ・樋川 あつこ
・工藤 ゆうすけ ・竹内 博之

問 い 合 わ せ

弘前市議会議員 竹内 博之 090-5835-6364

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広報費	領収書番号	10																														
領 収 証 No 91328 発行日 2025 年 2 月 3 日 弘前市議会 会派 弘前さくら未来 様 領 収 金 額 ¥ 36,938.00 但 活動報告(弘前さくら未来レポート vol.6) 印刷代として 上記金額正に領収いたしました。 <table><tr><td>現金(振込)</td><td>✓</td></tr><tr><td>小切手</td><td></td></tr><tr><td>手形</td><td>(/)</td></tr><tr><td>相殺</td><td></td></tr></table><table><tr><td>内訳</td><td></td></tr><tr><td>売上対象額</td><td>335,800</td></tr><tr><td>消費税10%</td><td>33,580</td></tr><tr><td>立替金等</td><td></td></tr></table> やまと印刷株式会社 〒036-8061 弘前市神田4丁目 TEL (0172) 34-4111代 登録番号 T1420001009567 <table><tr><td>担 当</td></tr><tr><td></td></tr></table> <tr><td>支出目的・内容</td><td colspan="3">広報誌製作費 デザイン・印刷費</td></tr> <tr><td colspan="4">備 考</td></tr> <tr><td colspan="4">広報誌 (Vol. 6、令和7年1月28日) 36,500部</td></tr>				現金(振込)	✓	小切手		手形	(/)	相殺		内訳		売上対象額	335,800	消費税10%	33,580	立替金等		担 当		支出目的・内容	広報誌製作費 デザイン・印刷費			備 考				広報誌 (Vol. 6、令和7年1月28日) 36,500部			
現金(振込)	✓																																
小切手																																	
手形	(/)																																
相殺																																	
内訳																																	
売上対象額	335,800																																
消費税10%	33,580																																
立替金等																																	
担 当																																	
																																	
支出目的・内容	広報誌製作費 デザイン・印刷費																																
備 考																																	
広報誌 (Vol. 6、令和7年1月28日) 36,500部																																	

請求書

2025年1月30日

弘前市議会 会派
弘前さくら未来 御中

やまと印刷株式会社
代表取締役 秋元 駿一

〒036-8061 青森県弘前市神田4丁目4-5

TEL 0172-34-4111
FAX 0172-36-3299
登録番号 T1-4200-0100-9567

担当

下記の通り請求致します

合計金額 (税込) ￥369,380 -

品名	数量	単位	金額	税抜金額	仕様	備考
活動報告 (弘前さくら未来レポートVol.6)	36,500	部	9.20	335,800	コート90kg 両面カラー 二つ折り (A4仕上げ)	

お振込先:

税抜金額

335,800

消費税 (10%)

33,580

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広報費	領収書番号	11

領 収 証

No. 001770

会派 さくら未来 様

	百万			千			円
	7	2	2	0	0	9	4

上記の金額正に領収致しました

☐ 現金 ☐ 小切手 ☒ 振込 ☐ 相殺摘要 ☒ チラシ配布料として ☐ DM宅配料として ☐ クリッパー掲載料として

入 金 日			
2	5	2	3



ワイエス株式会社 ミッド事業部

☐ 青森(営) 〒038-0042 青森市新城字福田57番地 TEL (017) 788-4471
☒ 弘前(営) 〒036-0233 平川市日沼富田19-7 TEL (0172) 57-5588
☐ 五所川原(営) 〒038-3107 つがる市柏稲盛岡本94 TEL (0173) 26-7177

取 扱

本領収証は社印及び取扱者印のないもの及び金額訂正のものは無効です

支出目的・内容	ポスティング代金
備 考	
広報誌（Vol. 6、令和7年1月28日）に係るポスティング代金	

請 求 書

〒 036-8207
弘前市上白銀町 1 - 1

25123-S0025 請求No. 0000158130
頁 1

会派 さくら未来

様

ワイエス株式会社ミッド事業部

適格事業者登録番号 T9420001006771

〒 038-0042
青森市大字新城字福田 5 7
TEL. 017-788-4471 FAX. 017-788-4409

担当者 弘前営業所

請求日 2025 年 01 月 28 日

御支払方法 *****

下記の通り御請求申し上げます。(税率 10 %)

前回御請求額	御入金額	差引繰越額	訂正額	今回御買上額	今回御請求額
0	0	0	0	¥220,094	¥220,094

日付	品 名	数量/単位	単 価	金 額
1/28	事業所を除く全戸 チラシA 3 配布	36,379 枚	5.50	200,085
			売上合計	200,085
			消費税等計	20,009
			今回請求額	220,094

取引銀行
※振込手数料は貴社にてご負担くださいますようお願いいたします。

配布証明書

P-:0001
25123-S0025

クライアント名 : 会派 さくら未来

様

配布品目 : チラシA3

摘要項目 :

住宅形態 : 事業所を除く全戸

配布日 : 2025年 01 月 28 日

ワイエス株式会社 三河営業部
弘前営業部



配布枚数合計 36,379

エリアNo.	配布エリア	配布枚数
2A01	田町 1, 2, 4, 5	265
2A02	田町 3, 4・八幡町 1～3	425
2A06	春日町・西城北 1, 2	349
2A07	東城北 1, 2	300
2A08	宮園 1～3・東城北 3	336
2A09	宮園 4	244
2A10	宮園 4, 5・向外瀬 1	318
2A11	向外瀬 2～5	290
2A12	青山 1	339
2A13	青山 2, 3	398
2A14	青山 4, 5	373
2A15	宮川 1～3	366
2A16	神田 1, 4, 5	133
2A19	船水 3丁目・八代町	179
2A	エリア合計	4,315
2B01	城西 1, 2	372
2B02	城西 3, 4	364
2B03	城西 5	201
2B05	茜町 1～3・樋の口 1, 2・樋の口	264
2B	エリア合計	1,201
2D01	寒沢町	427
2D02	西ヶ丘町	393
2D03	稔町	496
2D04	城南 1	226
2D05	城南 1, 2	296
2D06	城南 3, 4	316
2D07	城南 5・館野 1, 2	185
2D08	山崎 1, 2	198
2D09	旭ヶ丘 1・緑ヶ丘 1, 2	315
2D10	旭ヶ丘 2・緑ヶ丘 3	202
2D11	清水 1～3丁目	115
2D12	大原 1, 2・桜ヶ丘 1	221
2D13	大原 3・桜ヶ丘 2	302
2D14	桜ヶ丘 3, 5	314
2D15	桜ヶ丘 4, 5	303
2D16	大開 1, 2	176
2D17	大開 3, 4・自由ヶ丘 1	351
2D18	青樹町・金属町	268
2D19	小沢 (広野・沢田・御笠見)	207
2D21	山崎 3～5・原ヶ平 4・原ヶ平	180
2D22	自由が丘 2～5丁目	83
2D23	若葉 1・2	254
2D	エリア合計	5,828
2F01	富田 1・住吉町・吉野町・山道町	304
2F02	富田 2, 3	315
2F03	紙漉町・桜林町	351
2F04	富士見町	397
2F05	富士見町	492
2F06	文京町	339
2F07	富野町	523

エリアNo.	配布エリア	配布枚数
2F08	御幸町	387
2F09	松森町	200
2F10	大富町	264
2F11	南大町 1, 2	458
2F12	大町 1丁目・表町	584
2F13	大町 2, 3・楮町	359
2F14	駅前町・駅前 1～3	328
2F15	土手町・坂本町・瓦ヶ町	109
2F16	品川町	285
2F	エリア合計	5,695
2G01	取上 1	303
2G02	取上 2, 3	394
2G03	取上 3, 5	339
2G04	取上 4, 5	318
2G05	川先 1, 4・小比内 4	322
2G06	川先 2, 3	424
2G07	川先 2・小比内 3～5	425
2G08	小比内 1～4	431
2G09	大清水 1～3	394
2G10	清原 1, 2	309
2G11	清原 3, 4・大清水 4	463
2G12	北園 1, 2	325
2G13	三岳町・豊原 1, 2	327
2G14	富田町	294
2G15	南富田町	331
2G16	清水森・堀越 (宮本)	264
2G17	門外 1, 2, 4	251
2G18	門外 2, 3, 4	185
2G19	堀越	121
2G20	泉野 1, 3, 4, 5	384
2G21	泉野 1, 2, 5	498
2G22	川合	90
2G	エリア合計	7,192
2H01	城東中央 1, 2	351
2H02	城東中央 2～4	403
2H03	城東中央 4, 5	301
2H04	城東 1, 2	330
2H05	城東 3	175
2H06	城東 4	289
2H07	城東 5	320
2H08	外崎 1, 2, 4	309
2H09	高田 1・外崎 2, 3丁目	402
2H10	外崎 5・豊田 1～3	154
2H11	高田 2・末広 2, 3・田園 2	459
2H12	末広 4, 5	308
2H13	田園 1, 5	235
2H14	田園 3, 4	310
2H15	高田 5・新里	254
2H16	早稲田 1, 4	282
2H17	早稲田 2	294

支出項目		広報費				
NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品 目	支出先		領収書 番 号	支払 証明書 番 号
1	3月19日	広報誌製作費 デザイン・印刷費 (令和7年3月24日発行、60,000部)	デザインギャラリー東海香	660,000	12	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
3月 小 計				660,000		

弘前市議会 会派

弘前さくら未来レポート

Vol.

7

2025.03.24



むつ市の部活動地域移行「むつ☆かつ」の取組視察
@下北文化会館 宮下知事からのレク場面

会派レポート発行に際し 市民の皆さまへご挨拶

市民の皆さま、日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

私たち弘前市議会会派「弘前さくら未来」は、当選1期・2期の若手議員で構成され、党派を超えて連携し、政策の実現に取り組んでいます。本レポートでは、政策や議会での活動をお伝えし、市民の皆様と共に考えるきっかけを作りたいと考えています。今後とも皆さまの声を大切にしながら、議会活動、まちづくりに邁進してまいります。

次回の議会報告会のご案内

日時: 令和7年4月28日（月）18:00～

場所: 小比内農業研修会館

（弘前市小比内2丁目9-2）

テーマ: 令和7年第1回定例会について

【問い合わせ先】

担当: 竹内 博之

hirosaki.genki.takeuchi@gmail.com

電話番号: 090-5835-6364

お気軽にご参加ください!

※会派レポートは弘前市議会議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定に基づいて作成しています。



成田だいすけ議員の一般質問

①質問項目と論点

1.介護保険について

- ・介護認定に時間がかかることが、利用者だけでなく介護事業者にも影響を及ぼしている。
- ・ケアマネージャーの負担が大きく、処遇改善が求められている。

2.教育行政について

- (1)市立小中学校の雪対策について。
 - ・冬季の教育環境と安全対策の重要性
 - ・学校敷地や通学路の除排雪対応が適切に行われているか。
 - ・今年の大雪による学校施設への被害状況と対応の迅速さ。
- (2)学区外就学について。
 - ・学区外就学の基準が公平かつ適切に運用されているか。

3.歩きたくなるまちなか形成事業について

- ・「歩きたくなるまちなか形成事業」の具体的な成果と今後の目標設定。
- ・まちづくりプレイングマネージャーの役割と実績。



②提案意見

1.介護保険について

- ・認定調査の迅速化に向け具体的な取り組みを強化し、ケアマネージャーの負担を軽減するべき。
- ・介護人材の確保に向けた支援策を強化、ケアマネージャーの処遇改善にも積極的に取り組むべき。

2.教育行政について

- ・学校の除排雪対応をさらに効率化し、学校行事などに支障が出ないよう計画的な対応を行うべき。
- ・学区外就学の制度について、子どもが自由に進学を選択できるように柔軟な運用を検討すべき。

3.歩きたくなる街中形成事業について

- ・市民や観光客が街を歩きたくなるよう、インフラ整備や規制緩和を進めるべき。
- ・中心市街地だけでなく、弘前駅周辺のアクセス改善や街歩きの魅力向上にも力を入れるべき。

工藤ゆうすけ議員の一般質問

①質問項目と論点

1.県のこども・子育て「青森モデル」を踏まえ、本市における連携の方向性について。

- ・20歳～24歳の若者・女性の流出率全国一位の青森県において、弘前における還流のための施策と少子化対策
- ・県の青森モデルに基づく当市の具体的な対応策
- ・本市の移住促進や子育て支援策の成果と課題

2.当市の農業の現状と今後への展望について。

- (1)植栽150周年を迎えたりんご産業、稲作やその他当市の農業経営における今後の展望について。
 - ・りんご産業を中心とした農業経営の課題
 - ・新規就農者の確保と農業機械・設備継承の支援策
- (2)学校給食など公共調達事業の今後の可能性について。
 - ・学校給食の地産地消と有機食品導入
 - ・現在の給食調達方法と地産地消の割合
 - ・有機米の導入に向けたコストと供給量の課題



②提案意見

1.県のこども・子育て「青森モデル」を踏まえ、本市における連携の方向性について。

- ・青森モデルを活用し、移住・定住促進策を強化
- ・弘前独自の圧倒的な政策による出産・子育て支援の拡充
- ・若年層の県外流出抑制に向けた雇用環境の改善

2.当市の農業の現状と今後への展望について。

- ・農業経営の多様化と設備継承システムの拡充
- ・りんご以外の作物（米・野菜）の振興
- ・農業機械の継承支援制度の整備と活用促進
- ・学校給食における地元産・有機食品の活用促進
- ・試験的に東部給食センターで有機米を導入
- ・食の安全と農業振興を両立させる施策の実施

竹内ひろゆき議員の一般質問

①質問項目と論点

1.市民サービスを支える持続可能な財政運営と経営的視点について

- ・基金積立残高の減少
- インフレ基調下での財政リスク管理の明確化
- 歳出最適化（スクラップ＆ビルド）と歳入確保（経済活性化・固定資産税増収施策）
- ・公共施設維持管理費の増大
- 維持管理コストの分析と長期見通しの可視化
- 指定管理者制度の見直し・施設統廃合・再活用の方向性検討
- ・健康づくりまちなか拠点整備の財政影響
- 投資効果の測定（税収増・経済波及）
- エリアデザインの最適化

2.市民生活を守る持続可能な除排雪体制について

- ・除雪オペレーターの高齢化
- 現状分析（50代以上40%超）を踏まえ、担い手確保策の強化
- ・地域除排雪支援事業の拡充
- 地域事業者と行政の連携強化、オペレーターマッチング強化
- ・緊急時の雪置場確保
- 町会ごとの臨時雪置場の確保策を具体化
- 雨水貯溜施設（6カ所）の活用可能性を検討

3.弘前市出身の音楽家等の顕彰と文化資源の活用

- ・菊池俊輔氏の功績検証と文化施策
- 生誕100周年を契機に記念事業や記念碑設置の可能性を探索



②提案意見

1.財政面のデータ可視化

- ・公共施設の維持管理費の詳細な数値分析（ExcelやCSV形式でのデータ提供を要請）。
- ・施設統廃合による財政効果の試算。

2.固定資産税増のための施策

- ・中心市街地の地価変動の詳細な分析を実施（他市比較を含め）。
- ・地価上昇に向けた都市計画的アプローチ（再開発、活性化政策）を議論。

3.除排雪体制の強化

- ・緊急時の雪置場確保に向けた制度設計の整備（雨水貯溜施設の活用検討）。

4.文化施策の強化

- ・菊池俊輔氏の功績検証と、関連イベントの実施→既存施設（郷土文学館や観光館）の活用を検討し、文化財継承の仕組みを強化。

樋川あつこ議員の一般質問

①質問項目と論点

1.教員の働き方改革と部活動の地域移行について

- ・部活動の地域移行が進んでおらず、特に指導員不足が課題。
- ・地域移行を進めるためには、スポーツ団体などの受け皿が必要だが、関係団体との連携が十分ではない。
- ・検討委員会に民間スポーツ団体が正式に参加しておらず、透明性も不足している。
- ・他市（例：八戸市、三沢市）では受け皿となる団体の情報を公開しており、弘前市でも同様の取り組みが必要。

2.若者による市の活性化について

- ・高校生が地域課題に関心を持ち、主体的に活動できる環境づくりが重要。
- ・「弘前市高校生放課後街づくりクラブステップ」の実績は一定の成果を上げているが、活動の拡大が求められる。
- ・市民参加型の1%システムは高校生にも利用可能だが、活用実績が少なく、周知が不足している。
- ・若者の意見をまちづくりに反映させるための仕組み（ワークショップ等）が必要。



②提案意見

1.教員の働き方改革と部活動の地域移行

- ・指導員確保策の強化
- ・人材バンクへの登録を進め、指導者募集を可視化
- ・スポーツ団体や民間指導者との連携を強化し、教育委員会が受け皿として調整。
- ・透明性の向上・部活動地域移行の進捗や検討内容を議事録として公開。
- ・受け入れ団体のリストを作成・公表。
- ・地域移行推進計画の公表
- ・市民が現状を理解し、混乱を防ぐためにも地域移行計画を公開。

2.若者による市の活性化

- ・高校生の地域活動支援・「ステップ」事業の規模拡大や、より多くの生徒が参画できる環境整備。
- ・1%システムの高校生向け周知強化（総合学習の授業等で活用を促す）。
- ・若者の意見を市政に反映

会派 弘前さくら未来とは

1. 政策協定に基づき、「働く、仕事をする議会」となるために議会改革を推進します。
2. 政党の枠組みを超えた自由な議論を通じ政策本位の会派活動を行います（会派拘束は行わない）
3. 定期的な報告会やレポートの発行を通じて、市民の皆様への説明責任を果たしていきます。

※3か月に1度の会派レポート発行と議会報告会開催を必ず行っています。



※令和5年5月に5名のメンバーで会派結成
令和6年7月赤平議員逝去に伴い、
現在は赤平議員の志を引継ぎ4人で活動中

私たちの活動の柱

1. 子育て・教育環境の充実：
すべての子どもが安心して学び、成長できる環境づくり
 2. 地域経済・農業の振興：
地元企業支援、新規就農者育成、持続可能な経済の発展
 3. 持続可能な財政運営：
サービスを維持しながら健全な財政を確立する施策推進
 4. 除排雪対策とインフラ整備：
冬期の安全確保、快適な市民生活を支える基盤づくり
- 弘前さくら未来は、これらの課題に全力で取り組み、市民の皆様とともにより良い弘前を築いていきます。

弘前さくら未来は、市民の皆さまの声を市政に反映するため、引き続き議会活動を進めてまいります。
皆さまのご意見をお寄せください！



各議員連絡先

成田だいすけ

☎ 090-2026-6612



工藤ゆうすけ

☎ 080-1672-8981



竹内ひろゆき

☎ 090-5835-6364

樋川あつこ

☎ 0172-27-5761